

ごあいさつ



皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は兵庫県信用組合【けんしん】に格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、当組合の業績・事業内容・地域貢献活動への取組み等について、正確でわかりやすくお伝えできるように取りまとめたディスクロージャー誌を作成しましたのでご高覧賜れば幸甚に存じます。

昨年度の国内経済は、新型コロナウイルスの脅威が続くなか、ワクチン普及による感染予防意識の高まりにより、本格的な経済活動再開への期待が膨らみましたが、緊急事態宣言が繰り返され、特に変異株の確認以降、コロナ禍の収束は見通せなくなり、さらに資源価格の高騰や為替の円安推移も相まって景況感、実体経済とも弱い動きとなりました。また、欧米諸国ではインフレを抑制するための利上げや金融緩和縮小の動きが見られ、新たにロシア・ウクライナ情勢も加わり、世界経済全体に悪影響を及ぼしました。地域経済に目を向けますと、人口減少・少子高齢化に伴う雇用環境の変化への対応や事業承継等の持続的課題がある中、長期化するコロナ禍による社会活動の制限や原材料価格が上昇するなど厳しい経営環境が続くこととなりました。

このような情勢のもと、当組合は中小事業者が抱える悩みや課題の解決に向けた提案、金融支援はもとよりきめ細かな経営支援に応じるなどの金融コンサルティング機能を発揮し、ニーズに応じた経営サポートを強化・実践するとともに、引続き中小事業者の資金繰り安定のため、新型コロナウイルス感染症対策関連融資にも積極的に取組むなど、お客さま目線の金融サービスの向上に努めてまいりました。

内外とも難しい環境が予想される中、この度、当組合は、令和4年度を初年度とする第十次中期経営計画をスタートさせました。役職員一人ひとりが「私たちの元気が地域を支える～ゆるぎない基盤で、ゆるぎない存在に～」という共通認識のもと、よりお客さまの声に耳を傾け、寄添いながら、経営課題の解決のため力を最大限に発揮することで、地域に根ざした協同組織金融機関として、地域経済の持続的発展と活性化に貢献してまいり所存でございます。

今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

令和4年7月

理事長

橋爪秀明